

一般社団法人和食文化国民会議の部会等の活動案

4月以降、会員が所属する部会構成員により、具体的な活動内容を決定する。

一般社団法人和食文化国民会議

過度の商業化の防止等に向けたモニタリング等

・過度の商業化を監視するモニタリング機関として、個別の料理が登録されたと誤解を受ける表示や広告、ユネスコ登録を悪用した商業行為を防止するため、ガイドライン等を作成し、モニタリング活動を実施する。

「和食」調査・研究部会

〈事業内容〉 「和食」に関する調査・研究をおこない、その成果に立ったテキストの作成や講習会の開催

- ・和食文化に関する全国的な調査。「和食」の歴史・調理・機能等に関する研究
- ・学校や地域の生涯学習の場などで活用できる和食文化の入門テキストを作成し、複数テーマでシリーズで刊行
- ・数年後には、和食文化の伝達者育成のために和食文化検定制度の実施を検討する。

「和食」普及・啓発部会

〈事業内容〉 食育活動、「和食」に関する効果的なPR活動

- ・「和食」の総合的な情報(食材、文化、郷土食、歴史、年中行事等)の発信
- ・全国各地の郷土食を知り・体験できる「和食」体験企画
- ・「和食」の情報が詰まった「和食手帳」「和食カレンダー」を作成
- ・地域ぐるみで「和食」を食べる機会の創出と新しい「和食」の提案
- ・「和食」に関心を持つ多くの人を対象に、テキストを活用した講習会等を開催

「和食」技・知恵部会

〈事業内容〉 実践による技術の伝承、地域との交流による郷土食の発掘・発信等

- ・「和食」の料理人等の技・知恵の実演を通じて、和食文化の粋を国民に体感してもらうことで、「和食」の良さ、重要性に関する国民の理解を促進する。
- ・「和食」の人材育成
- ・「和食」の料理人等が地域で交流し、特徴ある伝統食材とそれを使った郷土料理を発掘・再発見
- ・地域に根付いた技・知恵を改めて世に紹介・発信し、「和食」の伝承に繋げる。

連絡会議

〈主なメンバー〉 全国の和食関係者

〈事業内容〉 情報交換・国民運動の展開

- ・全国各地で「和食」の保護・継承に取り組む和食会議の会員の活動や全国の様々な取組の情報をタイムリーに集約し、全国の関係者の情報交換の核となり、連携を促進
- ・集約情報を全国に向けて情報発信することで、国民が「和食」の情報に触れる機会を増やすとともに、会員や全国で「和食」の保護・継承に取り組む国民運動の展開を活性化